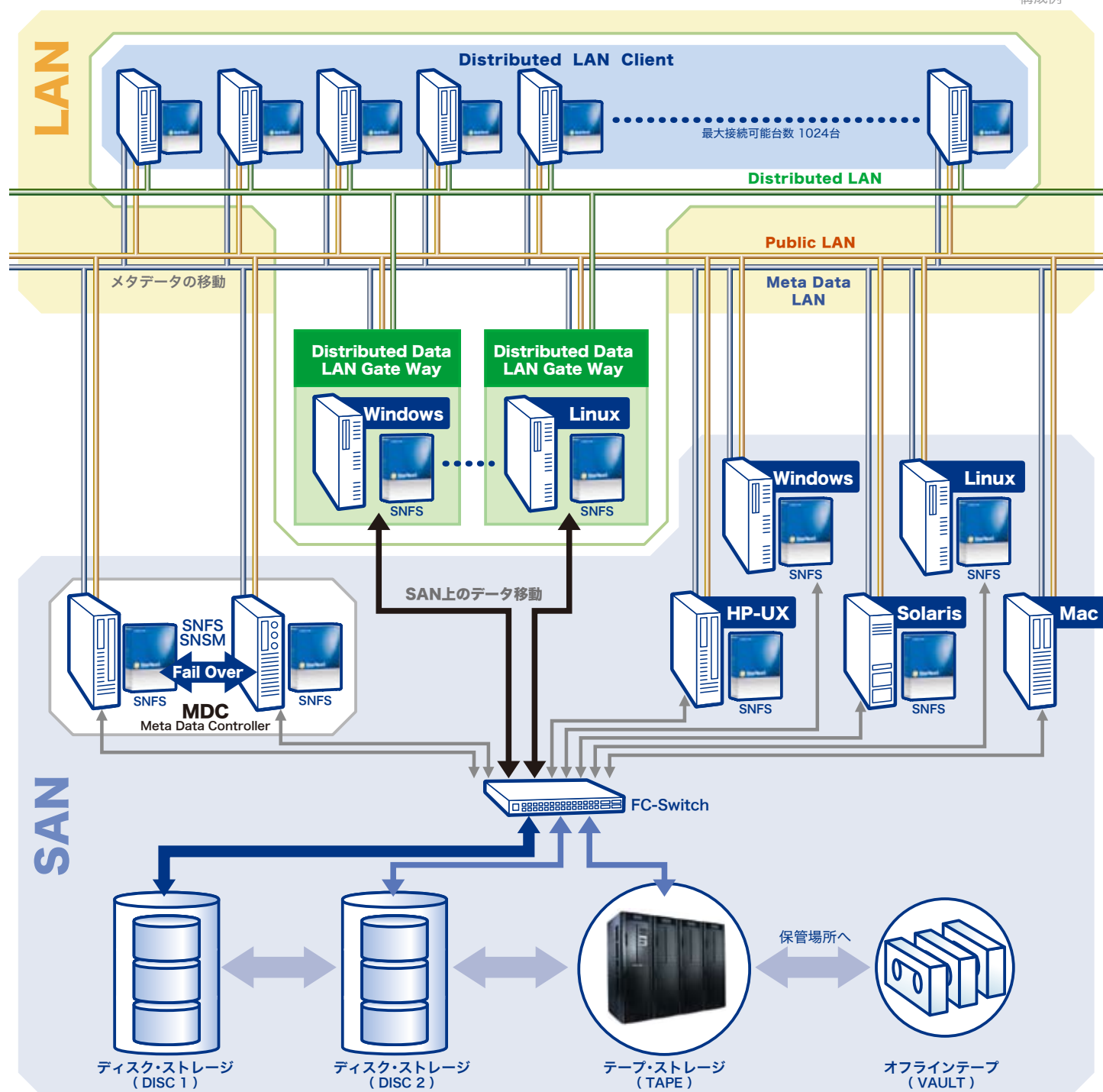
SAN と LAN が 融合

SAN、LAN から 異機種OSで ファイル共有を実現

注意
* 正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
* 水、湿気、湯気、油煙等の多い場所に設置しないでください。
火災、感電、故障などの原因となることがあります。

* 仕様および外観は製品改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
* 記載の会社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

Quantum社 国内正規代理店

ティアック株式会社 http://www.teac.co.jp

情報機器事業部 BSビジネスユニット 営業部 S&N営業課
〒206-8530 東京都多摩市落合1-47 TEL 042-356-9164 FAX 042-356-9185

大阪営業所 営業2係
〒564-0052 吹田市広芝町 4-1 ミタカビル 4階 TEL 06-6330-0291 FAX 06-6385-8849

Quantum.

このカタログの記載内容は2007年11月現在のものです。
PRINTED IN JAPAN 1107 NH 4 BSC-031

TEAC

http://www.teac.co.jp

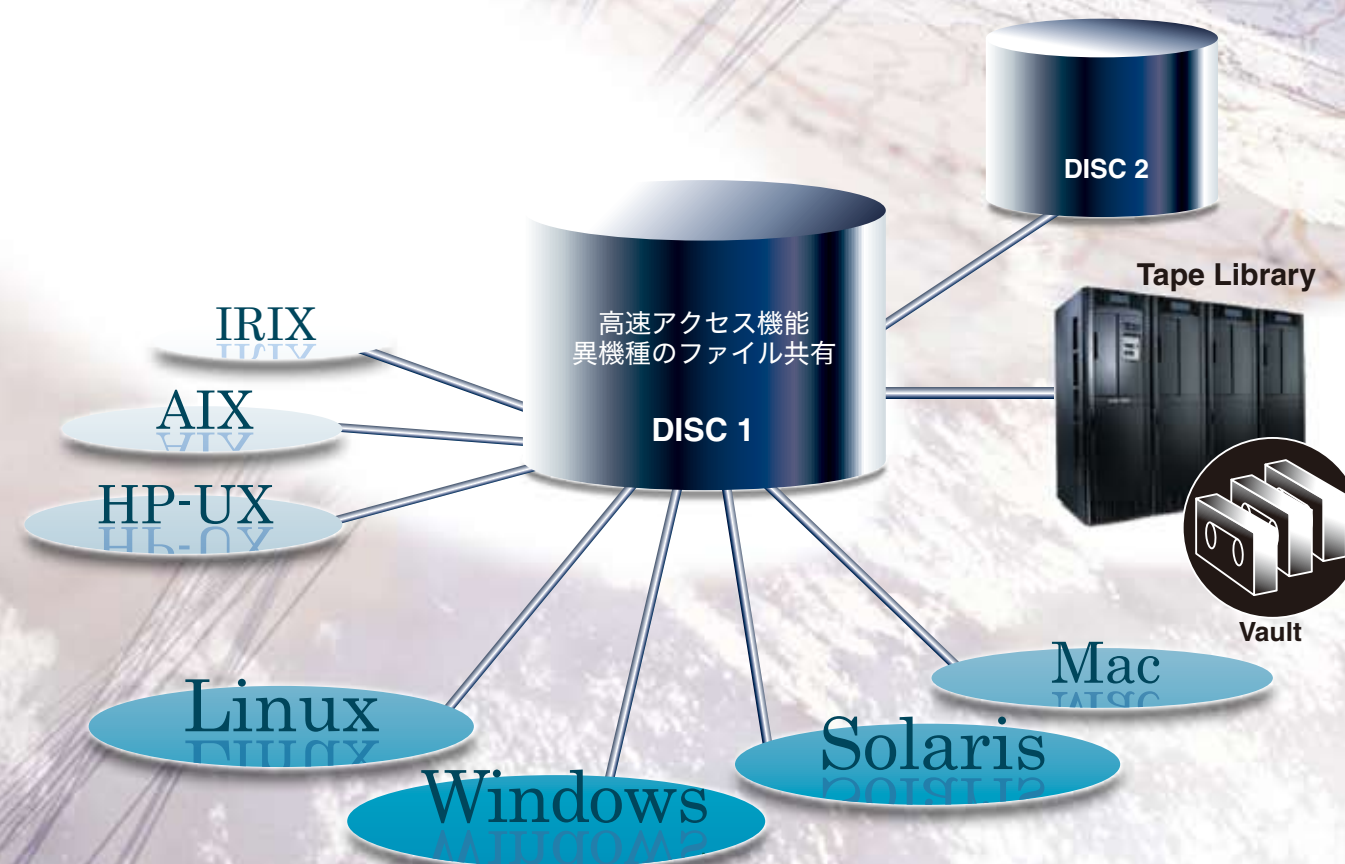
大容量ファイル共有システム

Quantum.

Giga Byte Peta Byte

GB〜PBクラスのファイル共有

Quantum StorNext は、短期間での収益の向上、およびより多くのデータを低コストで保存することが可能なデータ管理ソフトウェアです。高速なデータ共有とコスト効率の高いコンテンツの保存を統合することによって、StorNext は、ワークフローの迅速な処理を可能にし、ビジネス・データの低コスト管理を実現し、リソース統合のためのインフラの構築を支援します。

DISC 2
Tape Library
高速アクセス機能
異機種のファイル共有
DISC 1
IRIX
AIX
HP-UX
Vault
Mac
Linux
Solaris
Windows

DATA MANAGEMENT

- 複数階層のアーカイブ
- 透過的なデータ移動
- 異機種環境でのデータ共有
- ハイパフォーマンス
かつ 柔軟な拡張性

放送アーカイブスやリモートセンシングデータのアーカイブ等々、ブロードバンド配信の基幹となる高速ファイル共有システムを構築し提供しています。各研究機関、映像編集、印刷業界など多方面で利用されております。

宇宙規模で 衛星画像アーカイブ

各種研究分野 科学分析・解析

映像編集 映像制作システム

Web制作・配信

Webコンテンツ・
ストリーミング
配信

- フィルムワークス
- HD映像編集
- 映像データオーサリング
- ブロードバンド配信
- 大規模動画・音楽配信サーバ
- 印刷データ編集システム
- 大容量CAD/CAMシステム
- 衛星画像編集システム
- 医療画像共有システム
- 放送アーカイブ
- 遠隔授業配信
- HPC

特長と利点

高速データ共有：I/Oパフォーマンスを飛躍的に高め、プロジェクト完了までの期間を短縮できます。

異機種環境でのデータ共有：様々なOSプラットフォーム間でのコラボレーションが可能

Distributed LAN Clientを使用することで、LAN上のクライアントから、
直接 共有ファイルシステムへの高速かつ柔軟なアクセスが可能

オンラインでのストレージ容量の拡張とディスクアレイの交換が可能なため、
保守やアップグレードの作業を簡略化できます。

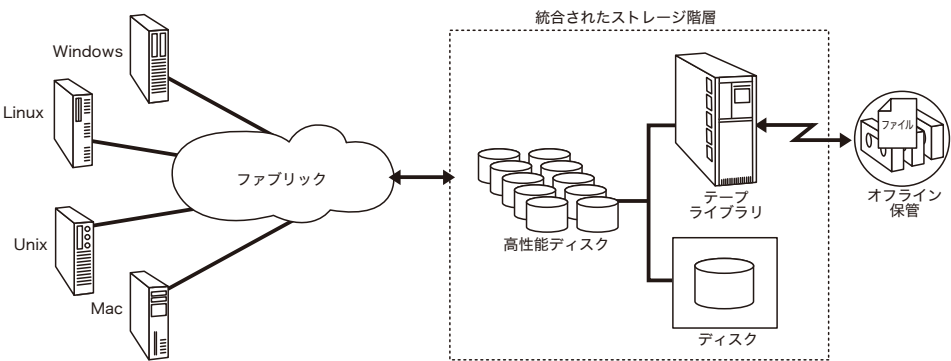
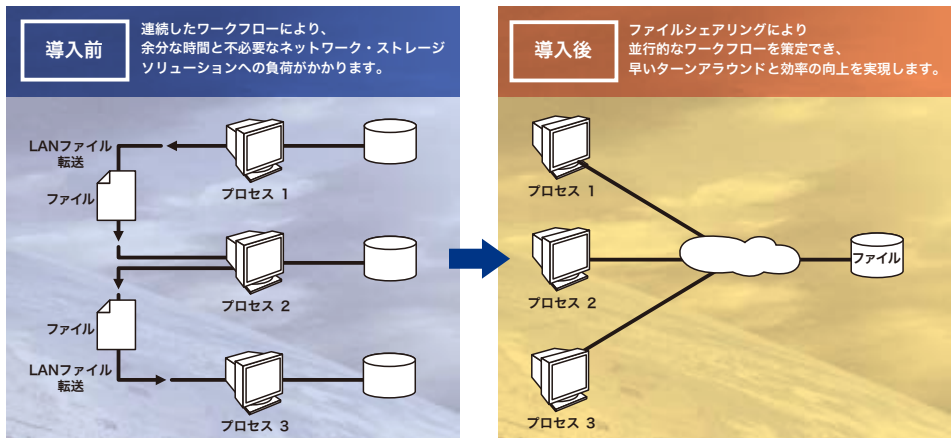
iMover™テクノロジによる複数階層のストレージ間での透過的なデータ移動によって、
シンプルで拡張性のある、コストパフォーマンスに優れるシステム設計が可能

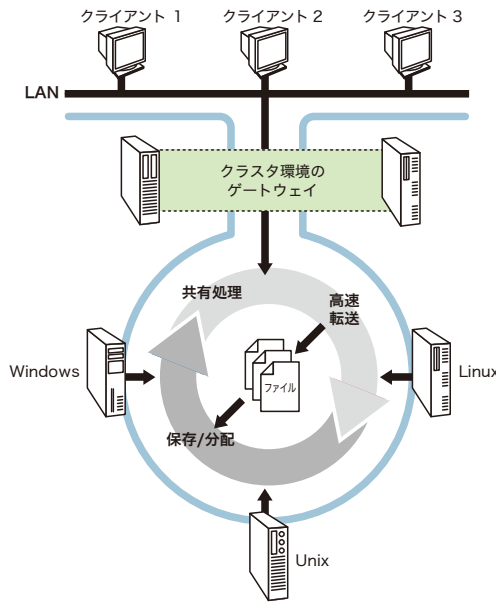
業界初のData Reduction Storage：デデュープ機能を使用して、
コンテンツの長期的、短期的なデータ保護のコストを削減します。

データの整合性チェック機能によりオンサイトおよびオフサイトのデータを保護します。

特定ベンダーのプラットフォームに依存しないため、ユーザの選択肢が広がり、
ベンダーによる制約がなくなります。

StorNextは、画像、映像コンテンツ、解析データなどの重要なデジタル・データのストレージ・プールを高速で共有できるため、ファイルの処理や管理にかかる時間を短縮できます。異機種混在の環境であっても、SANまたはLANであっても、すべてのホストからいずれのファイルにも容易にかつ透過的にアクセスできます。パフォーマンスを優先する場合はSAN接続により、10Gbyte/秒以上のスループットを実現します。優れたコスト効率を優先する場合は、従来のネットワークによる共有（NFS、CIFS）よりも柔軟でスループットに優れたクラスタ環境のゲートウェイ・システムを使用したLANベースのアクセス手法を提供します。

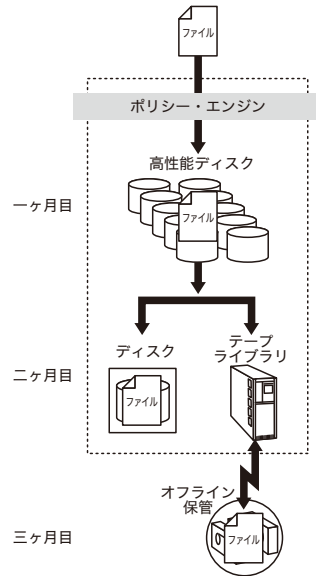
StorNextは、画像、リッチメディア、放送用コンテンツ、解析データなどのデジタル・データ向けに、
迅速な共有ワークフロー、および複数階層の大容量アーカイブを実現します。

データを長期間保存する場合は、StorNextは複数階層のアーカイブに共有ストレージ・プールを拡張し、ディスクとテープという異なるリソース間でデータを自動的に移動することで、コストを削減しコンテンツを保護します。データの場所は仮想化されているので、ファイルがテープに保存されている場合でも、いずれのファイルに容易にかつ透過的にアクセスして再使用できます。さらにコストを削減するために、DRS（Data Reduction Storage）が利用可能です。DRSは、クアンタム社のデデュープ・テクノロジ（特許取得済み）を使用して、コンテンツのデータ量を削減します。

ハイパフォーマンス・ワークフロー：StorNext File System

高速データ共有

StorNextでは、異機種OS（ UNIX、Linux、Windows、および Mac ）上で動作するアプリケーションからの共通のファイルシステムへの同時アクセスが可能になることで、プロジェクトやファイルの高速共有を実現します。StorNextの場合、各ホストに搭載される標準ファイルシステムとは異なり、SAN および LANベースの異機種のOSのホストから同時にアクセスできる共有ファイルシステムを提供いたします。

SANベースのサーバでStorNextファイルシステムを使うと、10Gbyte/秒以上のパフォーマンスでファイルに直接、スケーラビリティの高いアクセスを実現できます。LANシステム（Distributed LAN Client）の場合、負荷分散と透過的なI/Oフェイルオーバを行うクラスタ環境のゲートウェイ・システムを経由して、ほぼラインスピードでアクセスできます。

SANおよびLANシステムのいずれの場合も、共有ストレージは仮想化されており、各アプリケーションにネイティブ・ボリューム（d:¥または/mountなど）として表示されます。また、この仮想化は、オンラインでストレージ容量を増大させるだけでなく、障害が発生したディスクアレイの交換を可能にし、ダウンタイムの短縮とサービスの簡略化を図れます。

インテリジェント・アーカイブ：StorNext Storage Manager

高速データ共有StorNextは、iMoverテクノロジによって複数階層間のデータ移動（アーカイブ）を自動的に管理します。

StorNext Storage Managerは、複数階層のアーカイブ機能を有し、重要なデジタル・データの保存、保護、および再使用を簡単かつ経済的に行えるようにします。StorNextは、クアンタムのiMover™テクノロジを使用して、ユーザのポリシーとファイル・アクセスの要件に従ってデータを複数階層間で自動的に移動します。これらの階層には、高価で高性能なディスク、低価格なディスク、テープライブラリ、ネットワークに接続されているストレージリソースが含まれます。StorNext File Systemが階層化された複数のストレージを仮想化することにより、ファイルがどのストレージ階層に含まれていてもホストのアプリケーションから透過的にアクセスできます。

StorNextが非常に多くのファイルおよび大容量データを管理できるため、ユーザは将来の多様なニーズに対応することが可能です。規模を拡張するための、大型投資が必要なくなります。内蔵されているデータ・デデュープ機能を活用することによって、StorNextではストレージに保存するデータ容量を削減することが可能です。

アーカイブ機能には、データライフサイクルの間、オンサイトやオフサイトでデータをセキュアに保存する管理機能なども含まれています。iLayer™のリモート・モニタリングおよび警告機能でシステムのヘルスチェックを行う一方、データの整合性チェック、ファイルのレプリケーション（複製）、ある時点（Point-in-time）でのファイルのコピー、およびオフライン保管といった機能で保護されます。

対応プラットフォーム

ホストOS	テープドライブ	テープライブラリ
Sun Solaris	HP (LTO)	Quantum
HP-UX	IBM (LTO WORM、3590、3592、TS1120)	Dell
IBM AIX	Sun/StorageTek (9840、9940、T10000)	HP
SGI IRIX	DLT-S4	IBM
RedHat ELAS		Sun/StorageTek
SuSE Linux		
Microsoft Windows		
Mac OS X *		

* Mac OS Xの対応はApple社のXSANによって実現します。
詳細情報は、www.apple.com/xsanをご参照ください。